



東っ子便り

令和5年7月20日

第8号

大津町立大津東小学校
校長 太田黒 保宏



有意義な夏休みに！

いよいよ、明日から夏休みです。

学校では、前期前半の終了式をしました。そこでは、次のような話をしました。

まず、「**地域の代表を応援しましょう**」という話です。（※郷土の誇りを知り、郷土愛を育むことを意図しています。）先日の学校HPでも紹介しましたが、現在日本一をかけた都市対抗野球が行われています。そこには、大津町のHONDA 熊本が九州地区代表として出場しています。現在ベスト16で、本日ベスト8をかけて日本通運（さいたま市）と対戦します。HONDA 熊本は、これまで2019年、2021年と決勝まで進出し、残念ながらあと一つという所で涙を飲んでいました。従って、今回は是非優勝して欲しいと願っています。

次に、「**名人紹介**」をしました。（※まだ前期終了ではないので、10月に改めて紹介することとしますが、“子どものよさを常に発見したい”と考えています。）

その次に、「**生活のめあての実践状況**」について、確認しました。元気・笑顔・夢・楽しみ といった4項目について、これまでの自分の取り組みを思い出し、各自で評価しました。できたと思うものについて挙手しました。10月の秋休みまでは、これまでのめあて意識しながら生活してほしいと思います。

最後に、「**二宮金次郎（尊徳）さんの紹介**」をしました。江戸時代に農村を救った方で、全国各地の学校に像があること、また本校には2体（旧瀬田小と旧錦野小のもの）あることを話しました。更に、「**積小為大（せきしょうだい）**」の説明と共に、38日の夏休みに、目標を持ってしっかりと生活して欲しいという話をしました。

8月28日（月）から、前期後半が始まります。41名が元気に登校して、夏休みの楽しかった話をしてくれることを期待しています。“命”を大切に、過ごしましょう！



正門の二宮金次郎（尊徳）像

全校集会～七夕編～

「やりたいことがあるなら～♪
思い切りやろう～♪」

今月の歌“チャレンジ”を音楽主任の指揮のもと歌いました。体育館に元気な歌が響きました。5月に山本先生（教育支援センター）にご指導いただいてから、声が響くようになりました。

その後、教頭先生の講話です。友達の大切さを学んだ子どもたち。

「**友達と一緒にできることを探して行こう。**」

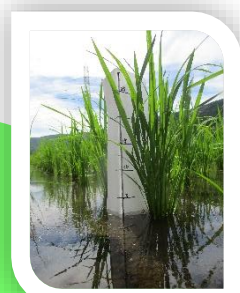
教頭先生の言葉を、真剣に聞く子どもたちの姿が見られました。これから期待します。



稲の生長

稲作体験で6月に苗を植えました。そして、地域コーディネーターの内村さんをはじめ、吹田の吉岡さん、外牧の村元さんの水管理や草刈り等のご協力があってここまでできました。

7/18現在、1尺（30cm）超に生長しています。昨年度（R4. 7/28）には60cm超の生長を確認しています。日照時間も関係する植物です。夏休みも、子どもたちと是非観察に来てください。



稲の生長が心配されます！これからの天候と水管理が大切です！



授業参観&PTA 人権研修会 (本校のP数は31です。)

7月14日に、大津町教育の日にあわせて、授業参観とPTA人権研修会を実施しました。まず、授業参観では、1年生が道徳“金の斧”を、2年生が算数“自由研究～線路づくり”を、3年生以上が体育“水泳”をしました。多くの保護者の方(40名)や地域の方(4名)の参観に、子どもたちはいつも以上に張り切っていた様子でした。

その後、PTA人権研修会(26名参加)をしました。本校教頭とPTA副会長によるファシリテートで、“いじめや差別を絶対に許さないこと、また絶対に見逃さないこと”について意見交換をしました。自分の子どもがいじめや差別をしていた場合、保護者としてどうするのか、真剣に考え話し合いました。

「まず、子どもをしっかりと注意します。そして、相手が傷付いていることに気付かせ、寄り添って話し合います。」

など、保護者の皆さんは、他人事(ひとごと)ではなく、自分事として捉えられていました。とても有意義な機会となりました。

最後に、学級懇談会(37名参加)では、子どもたちの成長等について意見交換ができ、学校としてとてもありがたく思いました。



1年生道徳



2年生算数



3年生以上の体育



PTA人権ワークショップ



隣保館学習

7月12日に、5・6年生は、隣保館で学習をしました。

施設見学等をした後、中田支部長からお話をいただきました。そこでは、自分や仲間の“命の尊さ”等について、様々な視点から考えました。

「差別は人が作ったものだから、みんなで壊していかななくてはいけないと思いました。」

「命の重さは、みんな平等だと思いました。」

「私は、(人と人は互いを思いやる)尊敬の気持ちが大切だと思いました。」

など、子どもたちの感想が聞かれました。差別との出会いは様々ですが、絶対に許さず、見逃さず、みんなが毅然とした態度で臨み、日本中の人々が“幸せ”な社会を築いていかななくてはなりません。これから、大津町児童生徒集会も始まります。子どもたちの学びとともに、我々教職員も更に成長したいと考えています。



みんなで命の尊さを考える



支部長に質問する5・6年生

小規模特任校制度

本校には7名の児童が、小規模特任校制度を利用して通学しています。41名の児童の中で、約17%にあたります。

本校に通学しないと分からない本校の魅力(落ち着いた学習環境、体験学習の充実、個々の学力の向上、みんなが仲良くなる縦割り班活動、地域との連携など)をもっと多くの方に周知し、体験いただきたいと考えます。

7月の“広報おおづ”や大津町ホームページに大きく記事を取り上げていただき、とても嬉しく思います。

本校はとても魅力的な学校です。従って、今後も積極的に発信します。



広報おおづ

大津東小ホームページもご覧ください!

大津東小学校 検索

